

令和 4 年度 上 半 期 指 定 管 理 者 管 理 運 営 状 況 シ ー ト

●施設の概要

施設名	黒野児童館	所管課	子ども未来部子ども支援課
所在地	岐阜市古市場20番地1		
指定管理者名	社会福祉法人 岐阜市社会福祉事業団		
指定期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日まで		
選定方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募		
料金制	<input type="checkbox"/> 使用料 <input type="checkbox"/> 利用料金 <input checked="" type="checkbox"/> 料金徴収なし		
指定管理委託料(年額)	17,306,000円		
施設の設置目的	児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、又は情操を豊かにすることを目的とする。		
施設概要	◇構造:鉄筋コンクリート造2階建 ◇敷地面積:1,284.56㎡ ◇延床面積:599.78㎡ ◇施設内容:遊戯室、幼児室、図書室、勉強室、体育室、事務室 ※岐阜市立黒野保育所との合築		

●利用状況

		R4上半期	R3下半期	R3上半期	R2下半期	R2上半期
利用者数 (単位:人)	来館者数	5,562	3,338	2,290	3,408	1,813
	移動児童館利用者数	84	44	94	92	97
各室稼働状況	移動児童館実施回数(単位:回)	※5(5)	※3(3)	※5(4)	※5(4)	※6(5)
	開館日数(単位:日)	155	151	94	150	101

※実施回数(施設未設置地区実施回数)

●業務の履行確認

区分	確認事項	履行状況
利用者サービス	①開館日・開館時間の遵守 ②適切な人員配置 ③広報の方策 ④苦情への対応 ⑤仕様書、事業計画書に基づく事業の実施	①計画通り実施しました。 開館時間を17:00までとし、17:00以降30分間を館内消毒・清掃時間とし新型コロナウイルス感染拡大防止に努めました。 ②常勤職員4名、うち児童厚生員2名を配置しました。 ③児童用と乳幼児用のおたよりを毎月発行しました。 児童用おたよりは、地区内の小学校6校に配布しました。乳幼児用おたよりは、来館された皆様に配布しました。 ホームページは、スマートフォンにも対応し、市民の皆様へのお知らせやブログなどタイムリーで分かりやすく配信しました。(上期45回更新)また、当岐阜市社会福祉事業団が管理している他の8施設のホームページとリンクを貼り、他館の情報も入手しやすくなりました。 気象警報発令時の休館などの情報は、迅速にホームページにUPしました。 ④ご意見箱を設置し利用者からのご意見・ご要望をいただける体制としました。また、苦情解決の仕組み・苦情の申出先を館内掲示することで苦情に対し適切に対応できる体制としました。 児童・保護者を対象にアンケートを1回実施しました。(下半期にも実施予定) ご意見箱に寄せられた苦情・意見、児童館運営委員会での意見、アンケート結果は、逐次館内に掲示するとともに、改善できるものは迅速に対応しました。 アンケートについては、ご意見ご要望も含めホームページで公開しました。 ⑤仕様書、事業計画書に基づき事業を実施しました。
自主事業 提案事業		

施設管理	<p>①施設設備の保守点検の実施 ②施設の衛生管理に対する配慮、快適に利用できる状態の保持 ③省エネルギー並びに環境への負荷の軽減に努めること ④施設・設備・備品等の維持管理</p>	<p>①管理者点検マニュアルにもとづき保守点検を適切に実施しました。 ②施設の清掃は、職員による日常清掃と就労継続支援B型事業所による週に2回の清掃を実施しました。快適で安全に施設を利用していただくため、エアコンの温度管理と換気、トイレの清浄には特に気を付けました。新型コロナウイルス感染防止については、入館時の対応、密を避けるための適正人数での運用に努めました。また、玩具・遊具、本の消毒など利用者の使用後及び閉館時の消毒など感染対策を徹底しました。園内の草取りや落ち葉の清掃、花壇の手入れを行うなど環境整備にも努めました。 ③未使用の部屋の電気、エアコン等スイッチを切り、適切な温度設定、フィルター清掃などを行い節電に努めました。また、ペットボトル及び牛乳パックなどの廃材を事業に活用するなど環境に配慮した施設運営に心がけました。 ④月1回の職員による施設の安全点検・遊具点検、月2回のAED器具の機能確認、毎日の消毒、清掃を行い、遊具・玩具、設備、備品の維持管理に努めました。</p>
施設修繕	<p>下記の観点からの修繕実施状況 ①迅速・適切な修繕の実施 ②指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備</p>	<p>①緊急性のあるものは、岐阜市社会福祉事業団事務局及び岐阜市に即時報告して判断を仰ぎました。利用者の安全性が確保できないものは、安全が確保されるまで利用を中止する方針としました。軽微で予算内で対応可能なものは直ちに業者へ修理を依頼しました。(児童館の案内看板設置) ②幼児室おもちゃ棚や体育室扉などを職員が修繕しました。また、おもちゃ棚のストッパー取付け、故障したおもちゃなどはおもちゃ病院(ボランティア団体)の皆様にも月1回訪問された際、修繕していただきました。(29個のおもちゃを修繕していただきました。)</p>
危機管理法令遵守	<p>①個人情報の保護 ②非常時の対応策 ③関係法令の遵守</p>	<p>①、②、③、岐阜市社会福祉事業団個人情報保護規程、災害対策マニュアル、児童福祉法等関係法令を遵守し適切に実施しました。災害や事故等が発生した場合には、岐阜市社会福祉事業団事務局並びに岐阜市へ迅速に報告する体制を構築しました。6月以降、高温が続いたことから熱中症警戒アラートが発令された際には玄関に表示し利用者に注意を促すことにしました。個人情報が記載された用紙は、使用後すべてシュレッダー処理を行い個人情報の漏洩防止を徹底しました。また消防訓練の実施(7月)、非常用備品の点検(7月)により期限の確認と不足品の補充を実施しました。</p>

●利用者評価

利用者アンケートの実施状況	<p><保護者用(一般来館・クラブ参加)アンケート> 期間：令和4年7月1日～7月31日 回答者数：50人</p> <p><小・中・高校生用アンケート> 期間：令和4年7月1日～8月18日 回答者数：50人(小学：1年9人、2年1人、3年6人、4年10人、5年2人、6年15人) (中学：1年7人、2年0人、3年0人)(高校：1年0人、2年0人、3年0人)</p>
利用者アンケートの実施結果	<p><保護者用(一般来館・クラブ参加)アンケート></p> <p>【校区】 七郷(13人)、西郷(12人)、黒野(11人)、木田(2人)、則武(2人)、その他市内(8人)、その他市外(1人)、未記入(1人)</p> <p>【年齢】 10代(0%)、20代(12%)、30代(68%)、40代(18%)、50代以上(2%)</p> <p>【利用頻度】 初めて(10%)、ほぼ毎日(0%)、週2～3回(6%)、週1回(12%)、2週に1回(50%)、月1回(20%)、その他(2%)</p> <p>【来館相手】 子・孫(100%)、友人(0%)、その他(0%)</p> <p>【子・孫の年齢】 0歳(17%)、1歳(32%)、2歳(35%)、3歳以上(16%)</p> <p>【来館方法】 徒歩(2%)、自転車(6%)、自家用車(92%)</p> <p>【何で知った】 ホームページ(60%)、広報紙・チラシ(2%)、学校(0%)、保育所・幼稚園(0%)、知人・友人(30%)、ぎふし子育て応援アプリ(2%)、ブログ・SNS等(0%)、その他・未記入(6%)</p> <p>【評価】</p> <p>(あいさつ) 満足(94%)、ほぼ満足(6%)、普通(0%)、やや不満(0%)、不満(0%)</p> <p>(言葉づかい) 満足(94%)、ほぼ満足(4%)、普通(2%)、やや不満(0%)、不満(0%)</p> <p>(利用者対応) 満足(90%)、ほぼ満足(8%)、普通(0%)、やや不満(2%)、不満(0%)</p> <p>(利用しやすさ) 満足(84%)、ほぼ満足(8%)、普通(8%)、やや不満(0%)、不満(0%)</p> <p>(整理整頓) 満足(84%)、ほぼ満足(8%)、普通(8%)、やや不満(0%)、不満(0%)</p> <p>(清潔感) 満足(78%)、ほぼ満足(12%)、普通(10%)、やや不満(0%)、不満(0%)</p> <p>(換気) 満足(92%)、ほぼ満足(6%)、普通(2%)、やや不満(0%)、不満(0%)</p>

	<p><小・中・高校生用アンケート></p> <p>【学校名】 黒野小(30人)、西郷小(9人)、岐北中(7人)、方県小(2人)、その他市内(2人)</p> <p>【学年】 小学: 1年(18%)、2年(2%)、3年(12%)、4年(20%)、5年(4%)、6年(30%) 中学: 1年(14%)、2年(0%)、3年(0%) 高校: 1年(0%)、2年(0%)、3年(0%)</p> <p>【利用頻度】 初めて(6%)、毎日(0%)、週4・5回(8%)、週2・3回(42%)、週1回(24%)、その他(20%)</p> <p>【来館相手】 ひとり(11%)、友人(54%)、兄弟姉妹(16%)、父母(19%)、祖父母(0%)、親戚(0%)、その他(0%)</p> <p>【来館方法】 徒歩(16%)、自転車(52%)、自家用車(30%)、その他(0%)、未記入(2%)</p> <p>【好きな遊び】 バドミントン(30%)、ぬりえ(18%)、卓球(16%)、ドッジボール(8%)、パンパーボール(6%)、ボードゲーム(6%)、その他(16%)</p>
<p>利用者からの 要望・苦情と 対処・改善</p>	<p><保護者></p> <ul style="list-style-type: none"> ・いつも楽しく参加させて頂いています。 ・他の市内の児童館のおもちゃより、日やけしている物が多いと感じます。 ⇒日やけが目立つおもちゃは順次新しいおもちゃへ交換していきます。 ・はきはき喋ってもらえるので聞き取りやすかった。 ・子どものことをよく見ていただいてありがたいです。 ・いつも温かい雰囲気です。子どもの名前を呼んで迎え入れてくれたり、新しいイベント等があると、声をかけてくれ楽しめます。ありがとうございます。 ・広々としてきれいで、おもちゃもたくさんあって助かります。 ・助かっています。雨の日や暑い日に遊び場に困るときに助かる。 ・広々としたスペースでのびのびと遊べるので、お気に入りの児童館になりました。 ・遠いのでたまにしか来れませんが、これからも遊びに来たいと思います。(クラブへの意見) ・いつも手作りのものも多く工夫が見られ楽しめます。 ・0歳児向けクラブをもっと増やしてほしい。 ⇒現在、0歳児向けクラブは「スマイルひろば」として月1回のペースで実施しています。今後は、他の幼児クラブや移動児童館の開催状況などを考慮しつつ、ご希望に添うことができるように検討していきます。 ・いつも楽しい企画をありがとうございます。家では作れないクオリティーの工作が子供の発達に応じて作れるのすごく満足です。コロナ禍でもサークルを行ってもらえて本当にありがたいです。これからもよろしく願います。 ・なかなか家では作れない・遊べないグッズを用意していただき、家でも遊んでくれます。おうちあそびでも、学んだことを生かして遊んでいます。ありがとうございます。 ・周りの交流ができていろいろと話ができるのでとても楽しいです。 ・物づくりは子供が飽きてしまうので、コーナー遊びを増やしてもらえると嬉しい。 ⇒ありがとうございます。現在、物づくりを含めさまざまな遊びのバランスを考えてプログラムメニューを企画しています。今後は、物づくりでもお子さんが飽きないようバラエティーに富んださまざまな内容の遊びに取り組んでまいります。 ・コロナの心配が少ない時期はクラブが1時間あると嬉しいです。 ⇒コロナ禍前まではお子さんの年齢によって40分、50分と時間配分を設けていましたが、現在はコロナウイルス感染拡大防止のためクラブの時間を30分と定めています。今後、少しでも早くコロナが落ち着き元の状態に戻ることを職員一同も願っております。 ・コロナが落ち着いたらA・Bの2組に分けずに開催してほしい。 ⇒黒野児童館は駐車スペースの問題があるため、分けずに開催は難しくなるかもしれませんが、可能な限りご希望に添えるように検討していきます。 ・とても楽しく参加させて頂きました。ありがとうございます。 ・とても楽しかったです。ありがとうございます。 ・たのしい時間でした。ありがとうございます。 ・楽しめました。ありがとうございます。 ・楽しいイベントをいつも考えてくださりありがとうございます。毎回楽しみにしています。 ・体を動かす遊び、家ではできない事ができると嬉しいです。またよろしく願います。 ・毎回とても楽しい遊びを考えてもらえて子供も私も楽しんでいます。またよろしく願います。 ・いつも色々工夫がしてあり大人も楽しめます。いつもありがとうございます。またよろしく願います。 ・毎回楽しく参加しました。子ども家でも先生と言っています。ありがとうございます。 ・途中からの参加だったので次は最初から参加したい。 ・「バスに乗って」や「おふろの歌」のような、音楽に合わせて身体を動かす遊びがたくさんあると嬉しいです。また参加します。ありがとうございます。 ・いろいろな子どもが楽しめる工夫がありありがたいです。 <p>* 皆さまから有難いお言葉をいただき、大変うれしく思っております。 今後も新型コロナウイルス対策により、ご迷惑をおかけいたしますが、安全に親子で楽しく過ごせる場所であり続けるよう、職員一同努めてまいります。</p> <p><児童></p> <ul style="list-style-type: none"> ・古いおもちゃがある ⇒少しずつ順番に新しいおもちゃとチェンジしていきます。お楽しみに♪ ・バドミントンのラケットを増やしてほしい ⇒常に6本は使える状況でみなさんの来館をお待ちしています。混み合った時は、順番に使ってもらうように職員で声をかけます。 ・運動中はマスクを脱いでもいいですか ⇒黒野児童館は屋内施設であり、友だちとの距離が近く、声を出して遊ぶことからマスクの着用をお願いしています。新型コロナウイルス感染防止のためご協力ください。また、こまめな休憩や水分補給など熱中症対策もお願いします。

●指定管理者の選定基準に基づく評価

区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
				指定管理者	所管課	評価委員会
公平性 透明性	住民の平等利用が確保されること	①平等利用を確保するための体制、モニタリングなど	・利用者アンケートの実施 ・運営委員会の開催	A	A	A
		②情報公開、広報の方策	・利用者アンケート結果の公表 ・広範で適切な情報提供・広報活動の実施	A	A	A
		区分評価				A
効果性	事業計画書の内容が、対象施設の効用(設置目的)を最大限発揮するものであること	③既存業務の改善、工夫又は新規事業等の実施	・業務改善や工夫又は新規事業(行事)等の実施	S	S	S
		④利用者ニーズ、苦情などの把握方法、対応方策及びサービスの質を確保するための体制	・利用者のニーズ、苦情の把握 ・利用者のニーズ、苦情、クレームへの着実な対応・運営への反映	A	A	A
		⑤利用者に対するサービス向上の方策(窓口対応、プロモーション、設備の整備など)	・移動児童館の実施 ・利用者へのサービス向上に繋がる方策の実施	A	A	A
		⑥利用促進、利用者増の方策	・利用促進や利用者増に繋がる方策の実施	S	A	A
		⑦施設の効用(設置目的)を最大限発揮できるスタッフの配置	・過不足のない適正な人数配置、無理のない職員体制	A	A	A
		区分評価				A
効率性	事業計画書の内容が、管理経費の縮減が図られるものであること	⑧指定管理経費の妥当性	・収支計画の妥当性及び適正な予算執行	A	A	A
		⑨管理経費縮減の具体的方策	・管理経費縮減に繋がる方策の実施(リサイクルやリユース、節水・節電など)	A	A	A
		区分評価				A
安定性 安全性	事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること	⑩組織及びスタッフ(採用予定者も含む)の経歴、保有する資格、ノウハウ、専門知識等	・児童厚生員を2人以上、その他の職員(施設が児童センターの場合は体力増進指導に関し知識技能を有する者)を1人以上配置(このうち最低1人は常勤職員とすること)	A	A	A
		⑪スタッフ(採用予定者も含む)の管理、監督体制	・職員の連携体制、職場環境の整備	A	A	A
		⑫スタッフ(採用予定者も含む)の人材育成の方策	・職員の資質向上を図る研修の実施又は研修会への参加	A	A	A
		⑬リスクへの対応方策(利用者の安全確保策、防止策、非常時の対応マニュアルなど)	・危機管理(リスク)や非常時対応のマニュアルの整備 ・リスク防止策の実践	S	S	S
		区分評価				A
貢献性	事業計画書の内容が、岐阜市あるいは施設がある特定の地域(以下「地元」という。)の振興、活性化などに貢献できるものであること	⑭地元の法人その他の団体の育成(一部業務の再委託先)、地元住民の活用(雇用又はボランティア等)	・地元の諸団体との連携、交流 ・地元の法人その他団体の育成又は地元住民・高齢者・障がい者等の活用	A	A	A
		⑮地元での社会活動等への参加	・地元の振興、活性化などに貢献できる社会活動等への参加(地元行事への参加)又は地元の団体・住民との協働事業等の実施	A	A	A
		区分評価				A

●指定管理者の取組みに対する自己評価(良否、課題と解決策など)

<p>今期の取組み に対する評価</p>	<p>□児童の虐待防止・リスク対応に努めました。(安定性安全性⑫⑬)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今年度、当事業団児童館・児童センター所長9名による虐待防止委員会を立ち上げ、毎月、各施設での事例を参考として研究しました。また、虐待防止研修会を2回開催(講師:エールぎふ職員、東長良中学校主任いじめ対策監、児童虐待の現状、通告義務と通告後の流れ、児童館・児童センターとしてすべきこと、小中学校のいじめの現状とその対策など、児童館・児童センターとして虐待防止に向けた適切な対応ができるよう取り組みました。 □既存業務の改善と新規事業を実施しました。(効果性③⑥) ・新規事業 ・児童向けの新規事業として「サイエンスショー」、「いつでもクラフト」、「ゲームマスターズウィーク」をそれぞれ開催しました。 「サイエンスショー」 前岐阜市科学館館長がさまざまな実験を行い、科学の不思議さを体験しました。 「いつでもクラフト」 子どもたちがいつでもクラフト体験をしていただけるよう、毎月3種類のクラフトを用意し、さまざまなクラフトに楽しんでいただけたことができました。 「ゲームマスターズウィーク」 子どもたちみんなでゲームに取り組むことで、子どもたちの交流を促すとともに、新しいゲームの楽しさを発見し、より高い得点を目指して自分たちで工夫していく機会を提供することができました。 (例:5月いろいろボウリング、6月ブロックス、9月カロム) ・業務改善や工夫 「スマイルひろば」 0歳児を持つ母親を対象に保健師さんのお話を聞き、育児に不安を持つ母親の皆様へ個別相談会を実施しました。 申し込み方法の改善 多くの人に参加していただきやすいように、これまでの先着順を廃止し申込期間を設け期間中いつでも申し込みができるよう改善しました。 クラフトの開催期間の拡大(クラフトウィーク) これまで毎週1回(月に3回)開催していたクラフトを、より多くの子どもたちにクラフトの楽しさを体験していただけるよう1つの週の開催期間を1週間へと拡大し、クラフトウィークとして開催しました。(残り2週は1日のみの開催)(クラフトウィークで行うクラフトはいつでもクラフトよりもより高度なものです。) □地元の振興、活性化への貢献(貢献性⑭⑮) ・黒野地域親子ふれあい教室への開催協力 黒野地域親子ふれあい教室(主催黒野市民会議)の一環として黒野児童館で職員によるさまざまな遊びを体験していただきました。また、このイベントの際、岐阜大学医学部看護学科「地域生活体験実習」として学生4名を受け入れました。(9/22) ・子ども110番の家の登録 子どもが助けを求めた際、その子どもを保護し、必要により警察、学校、家庭などへ連絡するなど、地域ぐるみで子どもたちの安全を守るため、子ども110番の家に新たに登録しました。特に今年は酷暑であったため、熱中症対策のための水分補給の場として活用していただきました。 □新型コロナウイルス感染症対策⑬ 感染症防止対策マニュアルに沿った感染症対策を実施しました。入館時の対応、利用者への配慮と3密回避、閉館中(午後1時)、閉館後の消毒を確実に実施しました。特に乳幼児用の小さなおもちゃは、職員が一つ一つ丁寧に清拭し感染症対策を確実に実施しました。
<p>前回までの意見を 踏まえた取組み状況</p>	<p>□今後も新型コロナウイルス感染拡大防止対策を徹底した上で、利用者が安心安全に過ごすことができるよう配慮していただきたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染拡大防止のため、感染症防止対策マニュアルにもとづき徹底した消毒を行いました。 ・7月下旬に開催を予定していましたが「じどうかんまつり」では、黒野地区の民生委員・主任児童委員・青少年育成市民会議・大学生・小学生の皆様ボランティアとして参加をしていただくよう依頼しましたが、新型コロナウイルス感染拡大期にあつたため、開催を中止しました。 □18歳以上の方のボランティアを受け入れ、より幅広い年齢層での児童館活動を求める。 ・9月22日開催の黒野地区親子ふれあい教室で、岐阜大学医学部看護学科の学生4名を「地域生活体験実習」として受け入れました。今後、黒野児童館主催事業に企画段階から関わっていただき、学生ならではの視点で事業を立案していただけるよう計画します。
<p>今後の取組み</p>	<p>□コロナ禍の状況のもと、児童館としての活動をしっかり見極め、行事のやり方や職員の関わり方を再度考え、安全・安心を第一に運営してまいります。</p> <ul style="list-style-type: none"> □学校や家庭に居場所がない子どもたちを支援するため、来館した1人ひとりの児童達に目を配り、話しかけ、必要に応じて学校など他の機関との連携強化を図り、児童館の「子どもの居場所機能」を充実します。 また、事業団児童館長で組織する虐待防止委員会での研修・事例研究などを進めていきます。 □育児中の母親への育児相談の機会を設けるため、地区の保健センターと協力して相談機会の提供を行います。また、検診時に児童館のチラシを配布していただけるよう依頼します。 □児童の科学への興味・関心を持っていただくきっかけづくりとして、下期にもサイエンスショーを実施します。 □コロナ感染症拡大防止の為、開催規模や回数を縮小・中止した行事があったので、今後はコロナの状況を見極めながら、利用者の安全を確保した上で行事を開催できるように職員一同で取り組んでまいります。 □岐阜版アダプトプログラムへの参加 10月から黒野地区の環境美化に貢献していくため、児童館前の道路の清掃活動を定期的に実施します。 □岐阜大学との連携 岐阜大学医学部看護学科の学生を「地域生活体験実習」として受け入れ、黒野児童館主催事業に企画段階から入っていただき、学生ならではの視点で事業を立案していただけるよう計画します。 □職員研修会の充実 9月から開始した職員スキルアップ研修会を充実させ、10月から2月にかけて合計6回、幼児向け工作、ドリームシアターものづくり講座などを開催し、職員の事業実施力の向上に努めます。 また、岐阜中警察署による不審者対策研修会、岐阜市消防本部による普通救命講習の開催により、リスク対応力を強化します。 □広報宣伝活動の強化 新たに、Instagramによる広報宣伝活動を開始し、特に乳幼児を持つお母さん方への広報宣伝活動を強化します。

●所管課の意見

○黒野小学校の新一年生の学級へ出向いて児童館の利用方法について説明を行ったり、ホームページを頻繁に更新したりするなど、積極的に広報活動を行い、利用者増に努めている。
○クラブの申し込みを先着順から申し込み期間を設けた抽選制とし、利用者が公平に満足できる方策に努めている。
○1週間同じゲームを行うゲームマスターズウィークでは、参加する児童の間でゲームのルールや進め方を決めるなど、新規事業の中に子どもたちが主体的な活動や話し合いができる場を設けることができている。
○法人で虐待防止委員会を立ち上げ、講師を招いて研修会を行い、全職員で情報共有を行ったり、夏の酷暑に備え熱中症対策に関する情報共有を行ったりや飲料等の準備をしたりするなど、積極的にリスク管理に努めている。

●指定管理者評価委員会の意見

管理運営については適正になされている。
地域の小学校に出向かれて積極的に働きかけ、情報を届けており、こうしたアウトリーチを実施されている点を評価する。